



2023年12月13日

各 位

会 社 名 鳥居薬品株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 松田 剛一
(コード番号 4551 東証 プライム)
問 合 せ 先 経営企画部 (TEL 03-3231-6814)

イネ科花粉症に対するアレルギー免疫療法（舌下免疫療法）薬 GRAZAX®の
日本国内での独占的開発・商業化権に関するライセンス契約の締結について

鳥居薬品株式会社（本社：東京、社長：松田剛一、以下「当社」）は、ALK-Abelló A/S（本社：デンマーク、社長兼 CEO：Peter Halling、以下「ALK 社」）と、ALK 社が保有する、イネ科花粉を原因抗原とする花粉症を対象としたアレルギー免疫療法（舌下免疫療法）薬 GRAZAX®（以下「本剤」）について、日本国内における独占的開発・商業化権に関するライセンス契約（以下「本契約」）を締結しましたので、お知らせいたします。

日本国内では、スギ花粉症が最も罹患率の高い花粉症として認知されていますが、スギ花粉以外の花粉症に関しても、近年罹患率の増加が指摘されています*1。イネ科花粉は世界的にも重要な花粉抗原であることが知られており*2、医療関係者及び患者さんより、イネ科花粉を原因抗原とする花粉症を対象としたアレルギー免疫療法（舌下免疫療法）薬の開発について、これまでに当社へご要望やご期待の声をいただいております。

ALK 社は 2006 年より本剤を海外各国で販売してきた実績があり、当社と ALK 社は 2011 年以降、「ミティキュア®ダニ舌下錠」及び「シダキュア®スギ花粉舌下錠」等の製品において幅広く協業し、強固なパートナーシップを構築・維持しています。両社は、日本国内における医療ニーズの高まりを念頭に本契約の締結に向けて協議し、日本のイネ科花粉症患者さんへ本剤を届けるために、本契約を締結することとしました。

本契約の締結により、日本国内における本剤の開発及び上市後の販売・プロモーション活動については当社が独占的に行うこととなります。なお、当社は ALK 社に対し、日本国内での開発の進捗に応じてマイルストーン総額 13 百万ユーロを支払う予定です。

本契約締結による当社の当期業績に与える影響は軽微です。次期業績に与える影響については、2023 年度決算発表時に次期業績予想に織り込み開示する予定です。

以上

<GRAZAX®について>

GRAZAX®は、ALK 社によって 2006 年にドイツで最初に発売され、現在までに欧米諸国等 34 ケ国で承認されている、イネ科花粉を原因抗原とする花粉症を対象としたアレルギー免疫療法（舌下免疫療法）薬です。

<ALK 社の概要>

名称 : ALK-Abelló A/S

所在地 : デンマーク ホシュロム

事業内容 : 主にアレルギー疾患における治療薬などの研究開発・製造・販売

詳しくは、<https://www.alk.net/> をご覧ください

[参考文献]

- *1 鼻アレルギーの全国疫学調査 2019（1998年，2008年との比較）：速報
一耳鼻咽喉科医およびその家族を対象として一 日耳鼻 123: 485-490, 2020
- *2 我が国の重要な花粉抗原の飛散期間 日本花粉学会会誌(Jpn. J. Palynol.)
65 (2) :55-66(2020)